

# 目 次

理工学部

<理工学科>

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	14
3. 施設・設備の整備状況、経費	32
4. 既設大学等の状況	35
5. 教員組織の状況	（個人情報を含む内容につき、HPでの公表は割愛）
6. 留意事項等に対する履行状況等	77
7. その他全般的事項	79

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人関東学院

## (2) 大学名 関東学院大学

## (3) 大学の位置

〒236-8501  
神奈川県横浜市金沢区六浦東一丁目50番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	( イイダ ヨシヒロ ) 飯田 嘉宏 (平成21年11月)	( マスダ ヒデオ ) 増田 日出雄 (平成25年4月)	変更の理由：健康上の理由による辞任 変更の時期：平成25年4月1日 報告年度：(25)
学長	( オオノ コウイチ ) 大野 功一 (平成21年12月)	( キク ヒロヨシ ) 規矩 大義 (平成25年12月)	変更の理由：任期満了に伴う交代 変更の時期：平成25年12月19日 報告年度：(26)
学部長	( キク ヒロヨシ ) 規矩 大義 (平成25年4月)	( タケダ トシヤ ) 武田 俊哉 (平成25年12月)	変更の理由：前学部長の学長就任に伴う交代 変更の時期：平成25年12月19日 報告年度：(26)
学科長等	( キク ヒロヨシ ) 規矩 大義 (平成25年4月)	( タケダ トシヤ ) 武田 俊哉 (平成25年12月)	変更の理由：前学科長の学長就任に伴う交代 変更の時期：平成25年12月19日 報告年度：(26)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。

(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)

平成28年度に報告する内容 → (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。  
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。  
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合(平成28年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
理工学部 理工学科	4年	438人	3年次 2人	1,756人	
生命学系		48			
数物学系		20			
化学学系		48			
機械学系		98			
電気学系		68			
情報学系		108			
土木学系		48			
学士(理工学)					

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
理工学科	438人		438人		438人		438人		1.10倍	
A 入学定員	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( 2 ) [ - ]	( - ) [ - ]	( 2 ) [ - ]	( - ) [ - ]		
志願者数	2,995 ( - ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	3,307 ( - ) [ 11 ]	- ( - ) [ - ]	3,706 ( 2 ) [ 8 ]	- ( - ) [ - ]	3,484 ( 3 ) [ 8 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	2,903 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	3,221 ( - ) [ 11 ]	- ( - ) [ - ]	3,603 ( 1 ) [ 8 ]	- ( - ) [ - ]	3,309 ( 3 ) [ 8 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	1,439 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	1,443 ( - ) [ 10 ]	- ( - ) [ - ]	1,589 ( 1 ) [ 5 ]	- ( - ) [ - ]	1,557 ( 3 ) [ 7 ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	505 ( - ) [ 1 ]	- ( - ) [ - ]	491 ( - ) [ 6 ]	- ( - ) [ - ]	478 ( 1 ) [ 4 ]	- ( - ) [ - ]	464 ( 3 ) [ 5 ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.15		1.12		1.09		1.05			

区分	対象年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
生命学系			人 人		人 人		人 人		人 人		1.10倍	
A 入学定員	48		48		48		48		48			
志願者数	695	-	714	-	742	-	704	-	(-)	(-)		
受験者数	672	-	700	-	727	-	665	-	(-)	(-)		
合格者数	195	-	194	-	222	-	216	-	(-)	(-)		
B 入学者数	61	-	48	-	52	-	51	-	(-)	(-)		
入学定員超過率 B/A	1.27		1.00		1.08		1.06					
区分	対象年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
数物学系			人 人		人 人		人 人		人 人		1.11倍	
A 入学定員	20		20		20		20		20			
志願者数	286	-	343	-	390	-	307	-	(-)	(-)		
受験者数	273	-	329	-	375	-	290	-	(-)	(-)		
合格者数	90	-	81	-	95	-	86	-	(-)	(-)		
B 入学者数	27	-	27	-	19	-	16	-	(-)	(-)		
入学定員超過率 B/A	1.35		1.35		0.95		0.80					
区分	対象年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
化学学系			人 人		人 人		人 人		人 人		1.13倍	
A 入学定員	48		48		48		48		48			
志願者数	436	-	505	-	421	-	474	-	(-)	(-)		
受験者数	421	-	494	-	409	-	444	-	(-)	(-)		
合格者数	200	-	158	-	168	-	173	-	(-)	(-)		
B 入学者数	64	-	58	-	43	-	54	-	(-)	(-)		
入学定員超過率 B/A	1.33		1.20		0.89		1.12					

区分	対象年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
機械学系			98人		98人		98人		98人		1.08倍	
A 入学定員			( )		( )		( )		( )			
志願者数			467		534		620		626			
受験者数			453		525		600		593			
合格者数			291		308		377		321			
B 入学者数			98		109		109		108			
入学定員超過率 B/A			1.00		1.11		1.11		1.10			
電気学系			68人		68人		68人		68人		1.09倍	
A 入学定員			( )		( )		( )		( )			
志願者数			384		391		418		321			
受験者数			374		387		411		305			
合格者数			225		224		217		214			
B 入学者数			87		73		80		59			
入学定員超過率 B/A			1.27		1.07		1.17		0.86			
情報学系			108人		108人		108人		108人		1.09倍	
A 入学定員			( )		( )		( )		( )			
志願者数			560		620		798		687			
受験者数			548		593		769		663			
合格者数			317		350		345		383			
B 入学者数			111		121		118		123			
入学定員超過率 B/A			1.02		1.12		1.09		1.13			

対象年度 区分	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
土木学系	人 48	人	人 48	人	人 48	人	人 48	人	1.15倍	
A 入学定員	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]	( - ) [ - ]		
志願者数	167 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	200 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	317 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	365 ( 0 ) [ 0 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	162 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	193 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	312 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	349 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	121 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	128 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	165 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	164 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	57 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	55 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	57 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	53 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A	1.18		1.14		1.18		1.10			

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ ( ) 内には、編入学の状況について**外数**で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(( ))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ [ ] 内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入**してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、**計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。**

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	対象年度 平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
理工学科 1年次	[ 1 ] ( - ) 505	[ - ] ( - ) -	[ 6 ] ( 3 ) 494	[ - ] ( - ) -	[ 4 ] ( 6 ) 484	[ - ] ( - ) -	[ 5 ] ( 7 ) 471	[ - ] ( - ) -	理工学科 ※入学者数・退学者数との差異 ・H26年度の2年次のうち、 6人は転部 ・H27年度の 2年次のうち、 1人は転部 3年次のうち、 7人は転部 ・H28年度 2年次のうち、 6人は転部、 1人は他学部より転入 3年次のうち、 3人は転部、3人は編入 4年次のうち、 17人は転部、1人は編入		
2年次	/		[ 1 ] ( - ) 483	[ - ] ( - ) -	[ 6 ] ( 6 ) 469	[ - ] ( - ) -	[ 4 ] ( 9 ) 463	[ - ] ( - ) -			
3年次			[ - ] ( - ) 439	[ - ] ( - ) -	[ 5 ] ( 12 ) 450	[ - ] ( - ) -					
4年次			/		/		[ - ] ( - ) 413	[ - ] ( - ) -			
計							[ 1 ] ( - ) 505	[ 7 ] ( 3 ) 977		[ 10 ] ( 12 ) 1,392	[ 14 ] ( 28 ) 1,797
学年	対象年度 平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
生命学系 1年次	[ - ] ( - ) 61	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 1 ) 49	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 52	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 2 ) 53	[ - ] ( - ) -	生命学系 ※入学者数・退学者数との差異 ・H26年度の2年次のうち、 1人は転部 ・H27年度の2年次のうち、 1人は転部 ・H28年度 3年次のうち、 1人は他学系へ転出 4年次のうち、 2人は転部、1人は編入		
2年次	/		[ - ] ( - ) 59	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 46	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 50	[ - ] ( - ) -			
3年次			[ - ] ( - ) 57	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 1 ) 46	[ - ] ( - ) -					
4年次			/		/		[ - ] ( - ) 55	[ - ] ( - ) -			
計							[ - ] ( - ) 61	[ 1 ] ( 1 ) 108		[ 1 ] ( - ) 155	[ 2 ] ( 3 ) 204

対象年度 学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
数物学系 1年次	[ - ] ( - ) 27	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 27	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 19	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 16	[ - ] ( - ) -	数物学系 ※入学者数・退学者数との差異 ・H26年度の2年次のうち、 1人は転部 ・H28年度 2年次のうち、 1人は他学系より転入 3年次のうち、 1人は編入 4年次のうち、 1人は転部
2年次	/		[ - ] ( - ) 25	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 25	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( 1 ) 19	[ - ] ( - ) -	
3年次			[ - ] ( - ) 23	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 25	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	
4年次			[ - ] ( - ) 23	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	
計			[ - ] ( - ) 27	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 52	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 67	[ - ] ( - ) -	
対象年度 学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
化学学系 1年次	[ - ] ( - ) 64	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 58	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 43	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 54	[ - ] ( - ) -	化学学系
2年次	/		[ - ] ( - ) 62	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 54	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 42	[ - ] ( - ) -	
3年次			[ - ] ( - ) 61	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 2 ) 51	[ - ] ( - ) -	
4年次			[ - ] ( - ) 58	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	
計			[ - ] ( - ) 64	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 120	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 158	[ - ] ( - ) -	



対象年度 学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
機械学系 1年次	[ 1 ] ( - ) 98	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( 2 ) 111	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( 4 ) 113	[ - ] ( - ) -	[ 3 ] ( 2 ) 110	[ - ] ( - ) -	<b>機械学系</b> ※入学者数・退学者数との差異 ・H26年度の2年次のうち、 1人は転部 ・H27年度の2年次のうち、 1人は転部 ・H28年度 3年次のうち、 1人は他学系へ転出、 2人は転部、 1人は他学系より転入、 2人は編入 4年次のうち、 3人は転部		
2年次	/		[ 1 ] ( - ) 92	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( 3 ) 101	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( 1 ) 105	[ - ] ( - ) -			
3年次			/		/		[ - ] ( - ) 81	[ - ] ( - ) -		[ 1 ] ( 4 ) 102	[ - ] ( - ) -
4年次							/			/	
計			[ 1 ] ( - ) 98	[ 3 ] ( 2 ) 203	[ 4 ] ( 7 ) 295	[ 6 ] ( 7 ) 395					
対象年度 学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考		
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
電気学系 1年次	[ - ] ( - ) 87	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 73	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 1 ) 81	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 1 ) 60	[ - ] ( - ) -	<b>電気学系</b> ※入学者数・退学者数との差異 ・H27年度の3年次のうち、 2人は転部 ・H28年度 2年次のうち、 1人は他学系へ転出、 4人は転部 3年次のうち、 1人は転部 4年次のうち、 2人は転部		
2年次	/		[ - ] ( - ) 83	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 70	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 2 ) 75	[ - ] ( - ) -			
3年次			/		/		[ - ] ( - ) 73	[ - ] ( - ) -		[ 1 ] ( - ) 62	[ - ] ( - ) -
4年次							/			/	
計			[ - ] ( - ) 87	[ 1 ] ( - ) 156	[ 2 ] ( 1 ) 224	[ 3 ] ( 3 ) 266					

学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
情報学系 1年次	[ - ] ( - ) 111	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 121	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 118	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( 2 ) 125	[ - ] ( - ) -	情報学系 ※入学者数・退学者数との差異	
2年次	/		[ - ] ( - ) 107	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 3 ) 120	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 4 ) 116	[ - ] ( - ) -	・H26年度の2年次のうち、 1人は転部 ・H27年度の2年次のうち、 2人は転入 ・H27年度の3年次のうち、 3人は転部 ・H28年度	
3年次			[ - ] ( - ) 94	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( 4 ) 112	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	2年次のうち、 1人は転部、 1人は他学部より転入 3年次のうち、 1人は他学系へ転出、 2人は他学系から転入 4年次のうち、 5人は転部	
4年次			[ - ] ( - ) 82	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	
計			[ - ] ( - ) 111	[ - ] ( - ) -	[ 1 ] ( - ) 228	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( 3 ) 332	[ - ] ( - ) -	[ 2 ] ( 10 ) 435	[ - ] ( - ) -
学 年	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		備 考	
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
土木学系 1年次	[ - ] ( - ) 57	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 55	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( 1 ) 58	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 53	[ - ] ( - ) -	土木学系 ※入学者数・退学者数との差異	
2年次	/		[ - ] ( - ) 55	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 53	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( 1 ) 56	[ - ] ( - ) -	・H26年度の2年次のうち、 2人は転部 ・H27年度の3年次のうち、 2人は転部 ・H28年度	
3年次			[ - ] ( - ) 50	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( 1 ) 52	[ - ] ( - ) -	2年次のうち、 1人は転部 4年次のうち、 4人は転部	
4年次			[ - ] ( - ) 48	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) -	
計			[ - ] ( - ) 57	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( - ) 110	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( 1 ) 161	[ - ] ( - ) -	[ - ] ( 2 ) 209	[ - ] ( - ) -

(注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
- ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

## (5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

## &lt;理工学系&gt;

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	505 人	64 人	平成25年度	11 人	0 人	就学意欲低下(1人)、学力不足(1人)、他の教育機関入学(1人)、海外留学(1人)、就職(1人)、心身に関する事情(1人)、家庭の事情(2人)、その他(3人)	12.7 %
			平成26年度	26 人	0 人	就学意欲低下(1人)、学力不足(2人)、他の教育機関入学(9人)、就職(4人)、家庭の事情(2人)、その他(8人)	
			平成27年度	27 人	0 人	就学意欲低下(3人)、学力不足(8人)、他の教育機関入学(7人)、就職(2人)、心身に関する事情(1人)、家庭の事情(1人)、その他(5人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	491 人	45 人	平成26年度	22 人	0 人	学力不足(1人)、他の教育機関入学(8人)、就職(2人)、家庭の事情(2人)、その他(9人)	9.2 %
			平成27年度	21 人	0 人	就学意欲低下(3人)、学力不足(4人)、他の教育機関入学(4人)、海外留学(1人)、心身に関する事情(1人)、家庭の事情(1人)、その他(7人)	
			平成28年度	2 人	0 人	他の教育機関入学(2人)	
平成27年度 入学者	478 人	11 人	平成27年度	8 人	0 人	学力不足(1人)、他の教育機関入学(1人)、就職(1人)、その他(5人)	2.3 %
			平成28年度	3 人	0 人	他の教育機関入学(1人)、その他(2人)	
平成28年度 入学者	464 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	1,938 人	120 人					6.2 %

## &lt;生命学系&gt;

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	61 人	4 人	平成25年度	0 人	0 人		6.6 %
			平成26年度	2 人	0 人	他の教育機関入学(2人)	
			平成27年度	2 人	0 人	学力不足(1人)、その他(1人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	48 人	2 人	平成26年度	2 人	0 人	他の教育機関入学(1人)、その他(1人)	4.2 %
			平成27年度	0 人	0 人		
			平成28年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	52 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成28年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	51 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	212 人	6 人					2.8 %

<数物数学系>

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	27人	3人	平成25年度	1人	0人	心身に関する事情	11.1%
			平成26年度	1人	0人	その他	
			平成27年度	1人	0人	他の教育機関入学	
			平成28年度	0人	0人		
平成26年度 入学者	27人	2人	平成26年度	2人	0人	他の教育機関入学(2人)	7.4%
			平成27年度	0人	0人		
			平成28年度	0人	0人		
平成27年度 入学者	19人	2人	平成27年度	1人	0人	他の教育機関入学	10.5%
			平成28年度	1人	0人	その他	
平成28年度 入学者	16人	0人	平成28年度	0人	0人		0.0%
合計	89人	7人					7.9%

<化学学系>

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	64人	4人	平成25年度	2人	0人	家庭の事情(1人)、その他(1人)	6.3%
			平成26年度	1人	0人	その他	
			平成27年度	1人	0人	学力不足	
			平成28年度	0人	0人		
平成26年度 入学者	58人	9人	平成26年度	3人	0人	他の教育機関入学(3人)	15.5%
			平成27年度	5人	0人	他の教育機関入学(2人)、その他(3人)	
			平成28年度	1人	0人	他の教育機関入学	
平成27年度 入学者	43人	1人	平成27年度	0人	0人		2.3%
			平成28年度	1人	0人	他の教育機関入学	
平成28年度 入学者	54人	0人	平成28年度	0人	0人		0.0%
合計	219人	14人					6.4%

<機械学系>

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	98 人	13 人	平成25年度	3 人	0 人	就学意欲低下(1人)、就職(1人)、 その他(1人)	13.3 %
			平成26年度	5 人	0 人	他の教育機関入学(2人)、就職(2人)、 その他(1人)	
			平成27年度	5 人	0 人	学力不足(1人)、就学意欲低下(1人)、 他の教育機関入学(2人)、心身に関する事 情(1人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	109 人	10 人	平成26年度	7 人	0 人	家庭の事情(2人)、就職(1人)、その他(4 人)	9.2 %
			平成27年度	2 人	0 人	就学意欲低下(1人)、心身に関する事情(1 人)	
			平成28年度	1 人	0 人	他の教育機関入学	
平成27年度 入学者	109 人	3 人	平成27年度	3 人	0 人	学力不足(1人)、その他(2人)	2.8 %
			平成28年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	108 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	424 人	26 人					6.1 %

<電気学系>

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	87 人	16 人	平成25年度	3 人	0 人	他の教育機関入学(1人)、 家庭の事情(1人)、海外留学(1人)	18.4 %
			平成26年度	8 人	0 人	就職(2人)、家庭の事情(2人)、 他の教育機関入学(2人)、その他(2人)	
			平成27年度	5 人	0 人	学力不足(2人)、就職(1人)、他の教育機 関入学(1人)、その他(1人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	73 人	8 人	平成26年度	2 人	0 人	就職(1人)、その他(1人)	11.0 %
			平成27年度	6 人	0 人	家庭の事情(1人)、就学意欲の低下(1 人)、他の教育機関入学(1人)、海外留学 (1人)、その他(2人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	80 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	就職(1人)	1.3 %
			平成28年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	59 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	299 人	25 人					8.4 %

<情報学系>

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	111 人	20 人	平成25年度	2 人	0 人	学力不足(1人)、その他(1人)	18.0 %
			平成26年度	7 人	0 人	他の教育機関入学(1人)、就学意欲低下(1人)、学力不足(2人)、その他(3人)	
			平成27年度	11 人	0 人	家庭の事情(1人)、学力不足(2人)、就学意欲低下(2人)、就職(1人)、他の教育機関入学(2人)、その他(3人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	121 人	11 人	平成26年度	5 人	0 人	他の教育機関入学(2人)、その他(3人)	9.1 %
			平成27年度	6 人	0 人	学力不足(3人)、就学意欲低下(1人)、他の教育機関入学(1人)、その他(1人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	118 人	3 人	平成27年度	2 人	0 人	その他(2人)	2.5 %
			平成28年度	1 人	0 人	その他	
平成28年度 入学者	123 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	473 人	34 人					7.2 %

<土木学系>

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成25年度 入学者	57 人	4 人	平成25年度	0 人	0 人		7.0 %
			平成26年度	2 人	0 人	他の教育機関入学(2人)	
			平成27年度	2 人	0 人	学力不足(1人)、他の教育機関入学(1人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成26年度 入学者	55 人	3 人	平成26年度	1 人	0 人	学力不足	5.5 %
			平成27年度	2 人	0 人	学力不足(1人)、その他(1人)	
			平成28年度	0 人	0 人		
平成27年度 入学者	57 人	1 人	平成27年度	1 人	0 人	その他	1.8 %
			平成28年度	0 人	0 人		
平成28年度 入学者	53 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.0 %
合 計	222 人	8 人					3.6 %

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<理工学部 理工学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
理工学部 / 建築・環境学部共通科目	基礎教育科目 教養科目	キリスト教学（聖書）	1春	2				1						兼1	
		キリスト教学（技術者としての倫理）	1秋	2				1						兼1	
		文学Ⅰ	1・2春		2			1	4					兼1	担当准教授の教授への昇任による変更（25）
		文学Ⅱ	1・2秋		2			1	4					兼1	担当准教授の教授への昇任による変更（25）
		哲学Ⅰ	1・2春		2									兼2	
		哲学Ⅱ	1・2秋		2									兼2	
		歴史学Ⅰ	1・2春		2									兼1	担当兼任教員の都合による担当者減（28）
		歴史学Ⅱ	1・2秋		2									兼2	担当兼任教員の都合による担当者減（28）
		サウンドスケープデザイン	1・2春秋		2									兼1	担当者の本務の都合により配当期を変更（26）
		論理学Ⅰ	1・2春		2									兼1	
		論理学Ⅱ	1・2秋		2									兼1	
		文化人類学Ⅰ	1・2春		2									兼1	
		文化人類学Ⅱ	1・2秋		2									兼1	
		日本事情（人文）	1春		2									兼1	
		経済学Ⅰ	1・2春		2									兼2	
		経済学Ⅱ	1・2秋		2									兼2	
		社会学	1・2春秋		2				4					兼1	担当者の負担減のためクラス減（28） 教育内容の充実のため秋学期開講クラスを増設及びそれに伴う担当者増（26）
		社会福祉論	1・2秋		2									兼1	
		法学	1・2春秋		2									兼2	
		憲法	1・2春秋		2									兼2	
		政治学Ⅰ	1・2春		2									兼1	
		政治学Ⅱ	1・2秋		2									兼1	
		心理学Ⅰ	1・2春		2									兼1	担当兼任教員の都合による担当者の変更（28）
		心理学Ⅱ	1・2秋		2									兼2	担当兼任教員の都合による担当者の変更（28）
		日本事情（社会）	1春		2									兼1	
		フレッシュャーズ 세미나	1春秋		2				29 34 30	16 18 17 15	6 5 6 7		2	兼4	担当准教授の教授への昇任、担当者の負担減のため担当者変更（28） 担当専任講師の准教授昇任による変更（27） 教育内容の充実のため配当期の変更及びそれに伴う担当者の変更並びに昇任による職位の変更（26） 担当准教授の教授への昇任による変更（25）
		教養セミナー	1春秋		2				1 2 4		4			兼2 3	担当者の負担減のため2クラス減（28） 担当准教授の教授への昇任による変更（25）
		総合コースⅠ	1秋		2				1					兼1	オムニバス
総合コースⅡ	1秋		2				1					兼1	オムニバス		
総合コースⅢ	1春		2									兼2 3	オムニバス 兼任教員退職のため（28）		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手			
理工学部 / 建築・環境学部 共通科目	基礎教育科目	総合コースⅣ		2								兼 4 兼 3 兼 4	教育内容の充実のための担当者の追加 (28) 教育内容の充実のための担当者の追加 (25)	
		英語コミュニケーション論	2・3・4春秋	2								兼 1	2学部共通科目に伴う配当変更 (27)	
		国際コミュニケーション論	2・3・4秋春	2								兼 1	2学部共通科目に伴う配当変更 (27)	
		ソーシャルサービス	1・2・3・4	2				1						
		KGUキャリアデザイン入門	1春	2				1 3	1			1		全学共通科目に伴う担当者の変更 (28)
		KGUキャリアデザイン基礎Ⅰ	1・2秋	2									兼 3	全学共通キャリア教育科目開設に伴う科目の追加 (25)
		KGUキャリアデザイン基礎Ⅱ	2・3春	2									兼 4 兼 3	兼任講師就任辞退に伴う担当者の変更 (27) 全学共通キャリア教育科目開設に伴う科目の追加 (26)
		KGUキャリアデザイン応用Ⅰ	2・3・4春	2									兼 1	全学共通キャリア教育科目開設に伴う科目の追加 (27)
		日本事情 (自然)	1春	2									兼 1	
		KGUかながわ学 (行政)	1・2・3・4春	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)
		KGUかながわ学 (経済)	1・2・3・4春	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)
		KGUかながわ学 (政治)	1・2・3・4秋	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)
		KGUかながわ学 (スポーツ)	1・2・3・4秋	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)
		KGUかながわ学 (歴史・文化)	1・2・3・4秋	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)
		KGUかながわ学 (自然)	1・2・3・4春	2						1				全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)
	KGUかながわ学 (健康)	1・2・3・4秋	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)	
	KGUかながわ学 (地域づくり)	1・2・3・4秋	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)	
	KGUかながわ学 (地域安全)	1・2・3・4春	2									兼 1	全学共通科目開設に伴う科目の追加 (28)	
	保健体育科目	健康スポーツⅠ	1春		1								兼 9 兼 8	※講義 担当者の交代に伴う担当科目調整による変更 (28)
		健康スポーツⅡ	1秋		1								兼 9 兼 8	※講義 担当者の交代に伴う担当科目調整による変更 (28)
		健康スポーツⅢ	2春		1								兼 7 兼 9	担当者の交代に伴う担当科目調整による変更 (28)
		健康スポーツⅣ	2秋		1								兼 8 兼 7	担当者の交代に伴う担当科目調整による変更 (28)
		健康スポーツⅤ	3・4春		1								兼 1	
		健康スポーツⅥ	3・4秋		1								兼 1	
		武道指導論Ⅰ	3春		2				4	1				担当教員の職位誤記による修正 (27)
	武道指導論Ⅱ	3秋		2				4	1				担当教員の職位誤記による修正 (27)	



科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数				専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由		教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
理工学部 / 建築・環境学部共通科目	基礎教育科目 外国語科目	英語基礎Ⅰ（文法）	1春		1								兼1		
		英語基礎Ⅱ（文法）	1秋		1									兼1	
		総合英語（リーディング）	1春秋	1				2 4	1					兼5 6 5	担当者変更。クラス数変更なし (28) 担当準教授の教授への昇任による変更(25) クラス数増加に伴う兼任教員の追加(25)
		総合英語（リスニング）	1春秋	1				2 4	1					兼5 6 5	担当者変更。クラス数変更なし (28) 担当準教授の教授への昇任による変更(25) クラス数増加に伴う兼任教員の追加(25)
		総合英語（オーラルコミュニケーション）	1春秋	1										兼6	
		総合英語（ライティング）	1春秋	1				1						兼6 5	再履修クラス増加のため担当者増(28)
		英語講読（科学）	1・2・3・4春	1				1	1						教育効果の観点から、配当年次を変更(26) 担当準教授の教授への昇任による変更(25)
		英語講読（文学）	1・2・3・4秋	1				1	1						教育効果の観点から、配当年次を変更(26) 担当準教授の教授への昇任による変更(25)
		資格英語（TOEIC基礎）	1・2・3・4春	1										兼2 4	クラス数増加に伴う担当者増(27) 教育効果の観点から、配当年次を変更(26)
		資格英語（TOEIC中級）	2・3・4春	1				1	1						担当準教授の教授への昇任による変更(25)
		資格英語（TOEIC上級）	2・3・4秋	1				1	1						担当準教授の教授への昇任による変更(25)
		資格英語（工業英検）	1・2・3・4春秋	1				1	2					兼2 4	クラス数増加に伴う担当者増(27) 教育内容の充実のためのクラス増及び配当年次、配当期を変更(26)
		英語講読（時事英語）	23春	1				1	1					2	教育効果の観点から、配当年次を変更(27)
		英語講読（論文）	23秋	1				1	1	1					教育効果の観点から、配当年次を変更(27) 担当準教授の教授への昇任による変更(25)
		英語プレゼンテーションⅠ	1・2・3・4春	1				1	1						教育効果の観点から、配当年次を変更(26)
		英語プレゼンテーションⅡ	1・2・3・4秋	1										兼1	教育効果の観点から、配当年次を変更(26)
		アカデミックライティングⅠ	2・3・4春	1										兼1	教育効果の観点から、配当年次を変更(26)
		アカデミックライティングⅡ	2・3・4秋	1										兼1	教育効果の観点から、配当年次を変更(26)
		ビジネスイングリッシュ	2・3・4秋	1				1	1						
		アカデミックプレゼンテーション	2・3・4春	1										兼1	
インターネットイングリッシュ	1・2・3・4秋	1				1						兼1	教育効果の観点から、配当年次を変更(26)		
オーラルコミュニケーションⅠ	2・3・4春	1										兼3	教育効果の観点から、配当年次を変更(26)		
オーラルコミュニケーションⅡ	2・3・4秋	1				1	1					兼2	教育効果の観点から、配当年次を変更(26)		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手			
理工学部 / 建築・環境学部 共通科目	基礎教育科目 外国語科目	ドイツ語ⅠA (文法)	1春秋		1							兼5 兼4	教育効果の観点から、担当者増(28)	
		ドイツ語ⅠB (文法)	1春秋		1							兼5 兼4	教育効果の観点から、担当者増(28)	
		ドイツ語ⅡA (読解)	1・2春秋		1								兼4 兼3	教育効果の観点から、担当者増(26)
		ドイツ語ⅡB (読解)	1・2春秋		1								兼4 兼3	教育効果の観点から、担当者増(26)
		ドイツ語ⅢA	2・3・4春		1								兼1	
		ドイツ語ⅢB	2・3・4秋		1								兼1	
		フランス語ⅠA	1春		1								兼2	
		フランス語ⅠB	1秋		1								兼2	
		フランス語ⅡA	2春		1								兼2	
		フランス語ⅡB	2秋		1								兼2	
		中国語ⅠA	1春秋		1								兼4	教育効果の観点から、配当期を変更(追加)(28)
		中国語ⅠB	1春秋		1								兼4	教育効果の観点から、配当期を変更(追加)(28)
		中国語ⅡA	2春秋		1								兼3	教育効果の観点から、配当期を変更(追加)(28)
		中国語ⅡB	2春秋		1								兼3	教育効果の観点から、配当期を変更(追加)(28)
		スペイン語ⅠA	1春		1								兼1	
		スペイン語ⅠB	1秋		1								兼1	
		スペイン語ⅡA	2春		1								兼1	
		スペイン語ⅡB	2秋		1								兼1	
		ロシア語ⅠA	1春		1								兼1	
		ロシア語ⅠB	1秋		1								兼1	
		ロシア語ⅡA	2春		1								兼1	
		ロシア語ⅡB	2秋		1								兼1	
海外語学演習(英語)	1・2・3・4		2								兼1			
海外語学演習(中国語)	1・2・3・4		2								兼1			
海外語学演習(韓国語)	1・2・3・4		2								兼1			
海外語学演習(フランス語)	1・2・3・4		2								兼1			
海外語学演習(ドイツ語)	1・2・3・4		2								兼1	提携留学先(ドイツ語圏)の充実に伴う科目の追加(25)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工学部 / 建築・環境学部共通科目 （変更が適当と見られる科目の専門基礎を考慮し、科目区分を変更申請の審査における、）	微分積分学Ⅰ	1春秋		2		1					兼7 9	兼任講師退職による担当者減。 クラス数変更なし(28)
	微分積分学Ⅱ	1春秋		2		1					兼7 9	兼任講師退職による担当者減。 クラス数変更なし(28)
	線形数学Ⅰ	1春		2		1	3 2 1				兼6 5	担当者変更(28) 担当兼准教授の学内所属異動に伴う変更(26) 年次遂行途上で定年退職となる兼任講師が就任辞退したことに伴う変更(25)
	線形数学Ⅱ	1秋		2			3 2 1				兼6 5	担当者変更(28) 担当兼准教授の学内所属異動に伴う変更(26) 年次遂行途上で定年退職となる兼任講師が就任辞退したことに伴う変更(25)
	微分方程式	2春		2			1				兼1	
	ベクトル解析	2秋		2			1				兼1	
	数理統計学Ⅰ	2春		2							兼3	
	数理統計学Ⅱ	2秋		2							兼3	
	複素関数論Ⅰ	2春		2			1					
	複素関数論Ⅱ	2秋		2			1					
	物理学Ⅰ	1春		2		1 2	1				兼6 5	担当教授加療による担当者等変更(28)
	物理学Ⅱ	1春		2			1				兼3	
	物理学Ⅲ	1秋		2		1 2	1				兼5 4	担当教授加療による担当者等変更(28)
	物理学Ⅳ	1秋		2			1				兼3	
	化学Ⅰ	1春		2			1				兼2	
	生物学Ⅰ	1春		2							兼2 1	教育内容充実のためのクラス増に伴う担当者増(26)
	情報基礎及び演習Ⅰ	1春秋	2				2				兼4	※講義
	情報基礎及び演習Ⅱ	1春秋		2			2				兼4	※講義
	情報概論(情報社会及び情報倫理)	1春		2			1				兼2	教育効果の観点から、科目区分(専門基礎科目から)の変更(26)
	プログラミング基礎	2春秋		2			3	1	1		兼2	※講義
プログラミング応用	2春秋		2			3	2	1		兼2	※講義	
Webプログラミング	2春秋		2							兼2	※講義	
理工学概論	1春	2				18 20 19	7 4 3 2 3		2	兼2 1 2	担当者変更、担当准教授の教授への昇任による変更(28) 規矩大義教授学長就任に伴う担当科目減(27) 井原俊夫教授退職に伴う担当者変更(27) 担当専任講師の准教授昇任による変更(27) 担当兼准教授の学内所属異動に伴う変更及び昇任に伴う変更(26) 担当准教授の教授への昇任による変更(25)	
フレッシュャーズプロジェクト	1秋	2				28 30 29	16 15 14	6 5 6 7	2	兼1 3	担当者変更、担当准教授の教授への昇任による変更(28) 担当専任講師の准教授昇任による変更(27) 担当兼准教授の学内所属異動に伴う変更及び昇任に伴う変更(26) 担当准教授の教授への昇任による変更(25)	

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工学部 / 建築・環境学部共通科目	インターンシップA	3・4春		2		7	3 2	1			兼1	担当者の所属変更に伴う変更(28)
	KGUインターンシップ実習 インターンシップB	2・3・4春秋		2		7	3 2	1			兼1	全学共通キャリア教育科目開設に伴う科目名の変更(27) 担当兼准教授の学内所属異動に伴う変更(26)
	環境生態学	2秋		2				1			兼1	
	環境と化学	2春		2							兼1	
	環境地球科学I	2春		2		1						
	環境地球科学II	2秋		2		1						
	環境社会論	1春		2		1						専門基幹科目の科目充実のための科目増(27)
	環境フィールド演習	1秋		2		1						専門基幹科目の科目充実のための科目増(27)
	環境と法	3秋		2							兼1	
	環境マネジメント	3秋		2							兼1	
	機械工学総論I	1春		2				1			兼1	当該科目の目的に適う専門性を有する担当者への変更(28) 担当教員就任辞退による変更(26)
	機械工学総論II	1秋		2				1			兼1	当該科目の目的に適う専門性を有する担当者への変更(28) 担当教員就任辞退による変更(26)
	電気工学総論I	2春		2							兼1	
	電気工学総論II	2秋		2							兼1	
	代数学I A	1春		2				1				
	代数学I B	1秋		2				1				
	代数学II A	2春		2				1			兼1	担当兼准教授の学内所属異動に伴う変更(26)
	幾何学I A	1春		2				1				
	幾何学I B	1秋		2				1				
	幾何学II A	2春		2				1				
	木材加工I (製図を含む)	2春		2							兼1	※講義 担当兼任教員の都合により1名減(27) 教育内容充実のための担当者増(26)
	木材加工II (実習を含む)	2秋		2							兼2	※講義 担当兼任教員の都合により1名減(27) 教育内容充実のための担当者増(26)
	金属加工I (製図を含む)	2春		2							兼1	※講義
	金属加工II (実習を含む)	2秋		2							兼1	※講義
	電気実習	2秋		1		1		1				担当兼准教授の教授への昇任による変更(25)
	栽培I (実習を含む)	2春		1							兼1	※講義
	栽培II (実習を含む)	2秋		1							兼1	※講義
	機械実習	2春		1						1		
理工学部専門科目	数学基礎I	1春		2							兼3 5	担当者変更(28)
	数学基礎II	1秋		2							兼3 5	担当者変更(28)
	理工学数学A	1春		2		1					兼7 9	担当者変更(28)
	理工学数学B	1秋		2		1					兼7 9	担当者変更(28)
	化学II	1秋		2			1				兼2	
	生物学II	1秋		2							兼4	教育内容充実のためのクラス増に伴う担当者増(26)
	工学基礎実験I	1春		2			1 2	2			兼3	担当教授加療による担当者の変更(28)
	工学基礎実験II	1秋		2			1 2	2			兼2	担当教授加療による担当者の変更(28)
	Visual Basic プログラミング	2春秋		2							兼1	※講義
	情報概論(情報社会及び情報倫理)	1春		2				1			兼2	教育効果の観点から、科目区分(専門基幹科目へ)の変更(26)

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手				
専門基礎科目	情報と職業	1秋		2		1								
	物理学総論Ⅰ	2春		2							兼1			
	物理学総論Ⅱ	2秋		2							兼1			
	物理学実験Ⅰ	1・2春		1			1							
	物理学実験Ⅱ	1・2秋		1			1							
	化学総論Ⅰ	2春		2			1							
	化学総論Ⅱ	2秋		2			1							
	化学実験	1秋		2			1							
	生物学総論Ⅰ	1春		2					1					
	生物学総論Ⅱ	1秋		2					1					
	生物学実験	2春		2					1					
	地学総論Ⅰ	1春		2		1								
	地学総論Ⅱ	1秋		2		1								
	地学実験	2春		2		1								
	理工学部専門科目	専門応用科目	生命系	生命科学セミナー	2春		2		1	2	+			担当専任講師の准教授昇任による変更(27)
生命科学演習				2秋		2		1	2	+	2		担当専任講師の准教授昇任による変更(27) 就任辞退に伴う交代者の就任に伴い担当者を変更(26)	
生命科学英語Ⅰ				3春		2		1	1	+			担当専任講師の准教授昇任による変更(27)	
生命科学英語Ⅱ				3秋		2		1	1					
基礎細胞生物学				2春		2					1			
基礎微生物学				2春		2				1				
生化学Ⅰ				2春		2		1						
生化学Ⅱ				2秋		2		1						
生命科学基礎実験				2春		2				1	+			担当専任講師の准教授昇任による変更(27)
細胞生物学・微生物学実験				2秋		2				1				
生物化学実験		3春秋		2		1								
生命有機化学実験		3春秋		2				1						
微生物工学		3春		2		1								
分子生命科学		3春		2				1	+			担当専任講師の准教授昇任による変更(27)		
植物細胞生物学		3春		2				1	+			担当専任講師の准教授昇任による変更(27)		
生命物理学		3秋		2				1						
生命化学工学		3春		2		1								
食品栄養学		3春		2							兼1			
食品生化学		3秋		2							兼1			
食品衛生学		3春		2				1						
医薬品科学	3春		2							兼1				
微生物免疫学	3秋		2							兼1				
生体機能化学	3秋		2				1							
環境衛生学	3秋		2						1					
化学生態学	3秋		2		1									
生命環境化学	3春		2				1							
微生物生態学	3秋		2				1							

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
理工学部 専門科目	専門応用科目 数物系	数値計算法	3春	2		1							
		数値シミュレーション	3秋	2		1	1		1			教育効果を考慮して、担当者を 変更 (27)	
		数式処理	3春	2		1							
		コンピュータ数学	3秋	2		1							
		数値プログラミング	2秋	2		1							
		数値総合演習Ⅰ	2 1春	2								兼 1 教育効果の観点から、配当年次 を変更 (25)	
		数値総合演習Ⅱ	2 1秋	2								兼 1 教育効果の観点から、配当年次 を変更 (25)	
		数値総合演習Ⅲ	3春	2				1				兼 1 平成28年4月 学系開講科目の連携のため数物 学系専任教員へ変更 (28)	
		解析学演習Ⅰ	1春	2								兼 1	
		解析学演習Ⅱ	1秋	2								兼 1	
		解析学演習Ⅲ	2春	2				1				兼 1 平成28年4月 学系開講科目の連携のため数物 学系専任教員へ変更 (28)	
		解析学演習Ⅳ	2秋	2				1				兼 1 平成28年4月 学系開講科目の連携のため数物 学系専任教員へ変更 (28)	
		線形数学演習Ⅰ	2 1春	2				1				兼 1 兼担教員の本務の都合による担 当者変更 (26) 教育効果の観点から、配当年次 を変更 (25)	
		線形数学演習Ⅱ	2 1秋	2				1				兼 1 兼担教員の本務の都合による担 当者変更 (26) 教育効果の観点から、配当年次 を変更 (25)	
		ルベーグ積分入門	2春	2				1					
		確率論入門	2秋	2								兼 1	
		代数学Ⅲ	3秋	2					1				
		幾何学Ⅲ	3秋	2					1				
		解析学Ⅰ	1春	2					1			兼 1 兼担教員の担当増による担当者 変更 (27)	
		解析学Ⅱ	1秋	2					1			兼 1 兼担教員の担当増による担当者 変更 (27)	
		解析学Ⅲ	2春	2					1			兼 1 兼担教員の担当増による担当者 変更 (28)	
		解析学Ⅳ	2秋	2					1			兼 1 兼担教員の担当増による担当者 変更 (28)	
		解析学Ⅴ	3春	2								兼 1	
		数論	3秋	2				1					
		物理数学	2秋春秋	2				1					時間割編成による配当期変更 (28) 時間割編成による配当期変更 (26)
		解析力学	3春	2				1					
		応用電磁気学	2秋	2				1					
		基礎力学	1春	2					1			兼 1 教育効果の観点から、兼任教員 から専任教員へ担当を変更 (26)	
		基礎電磁気学	1春	2					1			兼 1 教育効果の観点から、兼任教員 から専任教員へ担当を変更 (26)	
		波と光の物理学	1秋	2					1			兼 1 教育効果の観点から、兼任教員 から専任教員へ担当を変更 (26)	
熱と物質の物理学	1秋	2					1			兼 1 教育効果の観点から、兼任教員 から専任教員へ担当を変更 (26)			
代数学ⅡB	2秋	2					1			兼 1 兼担教員の学内所属異動に伴う 変更 (26)			
幾何学ⅡB	2秋	2					1			兼 1 兼担教員の学内所属異動に伴う 変更 (26)			
熱・統計力学	3春	2								兼 1 教育内容の充実を図るため、科 目増 (27)			
物質と原子	3秋	2				1							

科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数				専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	由	教授	准教授	講師	助教	助手				
理工学部専門科目	専門応用科目	化学系	無機化学Ⅰ		2			1	+				兼1	担当准教授の教授への昇任による変更(28) 教育効果の観点から、配当期を変更(26)	
			有機化学Ⅰ		2			1					兼1	教育効果の観点から、配当期を変更(26)	
			分析化学Ⅰ		2			1					兼1		
			物理化学Ⅰ		2			1					兼1	教育効果の観点から、配当期を変更(26)	
			化学工学Ⅰ		2			1					兼+	非常勤講師担当不可能により専任教員に変更(28) 教育効果の観点から、配当期を変更(26)	
			応用化学セミナー		2			1							
			応用化学演習Ⅰ		2		1		3	+					再履修クラス設置のため配当期変更、担当准教授の教授への昇任による変更(28)
			応用化学演習Ⅱ		3		1		2						
			応用化学英語Ⅰ		3		2		2						
			応用化学英語Ⅱ		3		2		1						
			無機化学Ⅱ		2		2		1	+					担当准教授の教授への昇任による変更(28)
			有機化学Ⅱ		2		2							兼1	教育効果の観点から、配当期を変更(26)
			分析化学Ⅱ		2		2							兼2	
			物理化学Ⅱ		2		2						1		
			化学工学Ⅱ		2		2		1					兼1	
			高分子化学		2		2							兼1	
			化学製図		2		2							兼1	
			無機工業化学		3		2							兼1	
			有機工業化学		3		2		+					兼+	より専門性のある兼任教員へ担当変更(28) 担当教員就任辞退による変更(27)
			ナノテクノロジー		3		2		1					兼3	
			表面処理技術		3		2							兼1	
			粉体工学		3		2							兼1	
			企業実習A		3・4		2		1						
			企業実習B		2・3・4		2		1						
			理系のための文章術		3・4		2							兼1	教育効果向上のための科目新設(28)
			分析化学実験		2		2		1						
			無機化学実験		2		2		1	+					担当准教授の教授への昇任による変更(28)
			物理化学実験		3		2		1						
			有機化学実験		3		2		1						
			環境・化学工学実験		3		2		1						
			機器分析実験		4		2		1					兼2	教育効果向上のため担当者増(28)
			高分子材料化学		3		2		1					兼1	
			無機材料化学		3		2							兼1	
			先端材料化学		3		2		1					兼2	
表面工学		3		2		1					兼2				
エレクトロニクス実装工学		3		2		1									
電気化学		3		2						1					
環境プロセス工学		3		2							兼1				
環境資源化学		3		2							兼1				
環境化学工学		3		2		1									
応用化学研究基礎		3		2		5	+	4					担当准教授の教授への昇任による変更(28)		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考				
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手					
理 工 学 部 専 門 科 目	専 門 応 用 科 目	機 械 系	バイオマスとエネルギー	2								兼 1	教育効果向上のため配当期変更 (28)		
			廃棄物とリサイクル	2										兼 1	
			福祉工学	2			1								
			航空宇宙工学	2				1							
			トライボロジー	2					1						
			機械工学総合演習	2							1				
			材料力学Ⅰ	2								1			
			材料力学Ⅱ	2										1	
			材料評価工学Ⅰ	2						1					
			材料評価工学Ⅱ	2										1	
			機械力学Ⅰ	2				1							
			機械力学Ⅱ	2					1						
			計測工学	2					1						
			熱力学Ⅰ	2				2							
			熱力学Ⅱ	2				2							
			内燃機関Ⅰ	2						1					
			内燃機関Ⅱ	2							1				
			空気調和工学	2					1						
			水力学Ⅰ	2					1						
			水力学Ⅱ	2					1						
			油空圧機器	2										兼 1	
			流体機械	2										兼 1	
			機械材料Ⅰ	2						1				兼 1	担当教員就任辞退による担当者 変更 (26)
			機械材料Ⅱ	2						1				兼 1	担当教員就任辞退による担当者 変更 (26)
			機械製作法Ⅰ	2								1		兼 1	兼任教員の都合による担当者変 更 (28)
			機械製作法Ⅱ	2								1		兼 1	兼任教員の都合による担当者変 更 (28)
			生産工学	2										兼 1	
			生産管理	2						1					教育効果の観点から、配当期を 変更 (27)
			工業デザイン概論	2										兼 1	
			デザインスキル	2										兼 1	
			デザインの歴史	2										兼 1	
			デザインの心理	2										兼 1	
			CG演習	2										兼 1	
			ライフデザイン論	2										兼 1	
			近代建築史	2										兼 1	
			機構学Ⅰ	2						1					
機構学Ⅱ	2							1							
図学	2					1				兼 1					
機械要素Ⅰ	2							1							
機械要素Ⅱ	2								1						
機械製図	2									1					
2D-CAD演習	2									兼 1					
人間工学	2									兼 1					
機械設計製図Ⅰ	2									兼 4 2	科目内容の充実のため担当者増 (27)				
機械設計製図Ⅱ	2									兼 4 2	科目内容の充実のため担当者増 (27)				
3D-CAD演習	2					1			1						
3D-CAE演習	2					1									
CAD利用技術者演習	2					1					教育内容の充実を図るため科目 増 (27)				
機械設計法	2									1					



科目区分	授業科目の名称	配当年度	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
理工学部専門科目	機械系 専門応用科目	工作実習Ⅰ	1春		2					1			
		工作実習Ⅱ	1秋		2					1			
		総合機械プロジェクトⅠ	2春		2		2	1	2			科目内容の充実のため担当者増(27)	
		総合機械プロジェクトⅡ	2秋		2		1						
		機械実験Ⅰ	2秋		2		4	1	1				
		機械実験ⅡA	3春		1		3	2	2		1	担当教員助教から、講師へ変更のため(28) 科目内容の充実のため担当者2名増(27)	
		機械実験ⅡB	3秋		1		3	2	2		1	担当教員助教から、講師へ変更のため(28) 科目内容の充実のため担当者2名増(27)	
		自動車工学	3春		2							兼1	
		自動車とリサイクル	3春		2							兼3 科目内容の充実のため担当者1名増(28)	
		自動車技術文化史	3秋		2							兼2 科目内容の充実のため担当者1名増(27)	
		自動車技術の変遷	4春		2							兼1	
		自動車構造解析	3秋		2							兼1	
		カーデザイン	2秋		2							兼1	
		自動車プロジェクトⅠ	2春		2		1	2			1	担当教員兼任による担当者変更(26)	
		自動車プロジェクトⅡ	2秋		2		1					担当教員兼任による担当者変更(26)	
		ロボットシステム工学	3春		2		1						
		メカトロニクス	3秋		2		1						
		制御工学	3秋		2		1						
		メカトロニクス演習	2秋		2		1						
		ロボットプロジェクトⅠ	2春		2		2						
		ロボットプロジェクトⅡ	2秋		2		1						
		卒業研究基礎プレゼミ	3春		1		5	3	2		1	講師、助教昇任による変更、カリキュラム充実のため兼任講師1名増(28) カリキュラム充実のため科目増(27)	
		電気系	解剖生理学Ⅰ	1秋		2			1				兼1
			解剖生理学Ⅱ	2春		2			1				集中
			運動生理学	2秋		2			1				集中
			スポーツ心理学	3春		2							
健康スポーツ科学実技Ⅰ	1春			2			1						
健康スポーツ科学実技Ⅱ	1秋			2			1						
健康・スポーツ計測学実験Ⅰ	3春			2		1	1						
健康・スポーツ計測学実験Ⅱ	3秋			2		1	1						
電磁気学Ⅰ	1秋			3		1	2		1		※講義 平成27年3月担当教授退職による担当者変更(27) 担当准教授の教授への昇任による変更(25)		
電磁気学Ⅱ	2春			3		1	2		1		※講義 平成27年3月担当教授退職による担当者変更(27) 担当准教授の教授への昇任による変更(25)		

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数					専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手						
理 工 学 部 専 門 科 目	専 門 応 用 科 目	電 気 系	電磁解析学		2		1	4						担当准教授の教授への昇任による変更(25)		
			回路理論Ⅰ		3		3	2						※講義 教育効果向上の観点からクラス増による担当者増(27)		
			回路理論Ⅱ		3		3	2						※講義 教育効果向上の観点からクラス増による担当者増(27)		
			応用回路理論		2		2	1								
			ロボティクス概論		2		2		1							
			電気・電子計測Ⅰ		2		2		1							
			電気・電子計測Ⅱ		2		2		1							
			基本情報処理Ⅰ		1		3		1							※講義
			基本情報処理Ⅱ		1		3		1							※講義
			電気電子基礎プログラミング		2		2			1						
			電気電子プログラミング		2		2			1						
			電子回路		2		2		1							
			情報工学		2		2							兼1		
			論理回路		2		2		1							
			電気電子総合演習		3		2		4			1				※講義 平成27年3月担当教授退職による担当者変更(27)
			電気電子技術英語		3		2		1							
			電気機器学Ⅰ		3		2							兼1		
			電気機器学Ⅱ		3		2							兼1		
			電気機器設計製図		3		2							兼1	※講義	
			パワーエレクトロニクス		3		2							兼1		
			電動力応用		4		2							兼1		
			送配電工学Ⅰ		3		2		1							
			送配電工学Ⅱ		3		2		1							
			高電圧工学		3		2		4	4					兼1	担当者変更(28) 担当准教授の教授への昇任による変更(25)
			電力発生工学Ⅰ		3		2		1							
			電力発生工学Ⅱ		3		2		1							
			電気法規・施設管理		4		2		1							
			電気・電子物性		2		2		1							
			電子工学		2		2		1							
			電気・電子材料		3春2秋		2		1	4						教育効果向上のため配当変更(27) 担当准教授の教授への昇任による変更(25)
			集積回路		4		2							兼1		
			量子エレクトロニクス		3		2		1							担当教授加療のため休講(28)
電気・光電気化学		2		2		1							担当教授加療のため休講(28)			
センサ工学		3		2							兼1					
インテリジェントシステム		3		2		1										
計算機構成論		2		2		1										
情報システム		3		2							兼1					
システム制御Ⅰ		3		2		1										
システム制御Ⅱ		3		2		1										
システム工学		3		2							兼1					
生体工学		3		2		1										
認知科学		3		2		1										
生体データ解析		3		2							兼1					
ネットワークアーキテクチャ		3		2		1										
スマートカーエレクトロニクス		3		2							兼1					
電気電子応用プログラミングⅠ		3		2		1										
電気電子応用プログラミングⅡ		3		2		1										

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工学部専門科目	電気系	電波工学	3秋		2			4		1			平成27年3月担当教授退職による担当者変更 (27) 兼1 兼1 兼1 平成27年3月担当教授退職による担当者変更 (27) 担当准教授の教授への昇任による変更 (25)
		伝送工学	3春		2								
		通信機器	4春		2								
		通信法規	4秋		2								
		電気電子情報基礎実験Ⅰ	2春		2			1	1				
		電気電子情報基礎実験Ⅱ	2秋		2			4	1	1			
		電気電子情報実験	3春		2			3	2	4			
		電気電子情報応用実験A	3秋		2			1					
		電気電子情報応用実験B	3秋		2			1					
		電気電子情報応用実験C	3秋		2			1					
	情報系	基礎電気回路及び演習	2春		4			1	1				※講義 ※講義 ※講義 担当専任講師の准教授への昇任による変更 (26) ※講義 ※講義 プログラミング科目の集中を防ぐため、配当年次変更 (28) 教育内容の充実を図るため、担当者増 (26) 担当専任講師の准教授への昇任による変更 (26) 担当専任講師の准教授への昇任による変更 (26) ※講義 理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必選別記載の修正 (28) 教育効果の観点から、必選別を変更 (25) ※講義 理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必選別記載の修正 (28) 教育効果の観点から、必選別を変更 (25) ※講義 ※講義 ※講義 プログラミング科目の集中を防ぐため、配当年次変更 (28) ※講義 教育効果の観点から、配当年次、配当期を変更 (27) ※講義 教育効果の観点から、配当期を変更 (27) ※講義 授業内容を明確にするために科目名を(情報技術英語から)変更 (26) ※講義 ※講義 ※講義
		パソコン製作演習	1春		2			1					
		UNIX演習	2春		2				2	4			
		データ構造とアルゴリズム	2春		2				1				
		情報理論	2春		2				1				
		アセンブラ基礎演習	1秋2春		2			1					
		Cプログラミング	2春秋		2			1	2	4	1	2	
		Javaプログラミング	2秋		2				1				
		Windowsプログラミング	2秋		2				1		4		
		情報数学演習Ⅰ	1春	2	2	2		1	1				
		情報数学演習Ⅱ	1春秋	2	2	2		1	1				
		ソフトウェア工学演習Ⅰ	2秋		2			1					
		ソフトウェア工学演習Ⅱ	3春		2			1					
		ネットワーク工学	1秋2春		2			1					
		データベース基礎及び演習	3春2秋		2			1					
		データベース応用及び演習	3秋3春		2			1					
		コンピュータアーキテクチャ	2秋		2			1					
		マイコンインターフェース	2秋		4			1					
		情報ネット・メディア技術英語	2春		2			1					
		信号処理Ⅰ	2秋		2			1					
信号処理Ⅱ	3春		2			1							
情報ネット・メディア総合演習	3秋		2			2	1						
情報キャリアサポート演習Ⅰ	3春		2			2							
情報キャリアサポート演習Ⅱ	3秋		2			1							
プロジェクトプログラミング	2秋		2			1	2	1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
理工学部 専門科目	情報系 専門応用科目	情報工学実験 I		2			1 2	1	1 2			兼 2	教育効果向上のため担当者増(27)	
		情報工学実験 II		2			1 2	1	1 2			兼 2	教育効果向上のため担当者増(27)	
		情報ネット・メディア工学研究基礎	3春		2			5	2	2				
		CGプログラミング	2春		2					1				※講義
		言語理論とオートマトン	2秋		2				1					
		デジタル回路	2秋		2			1						
		オペレーティングシステム	3秋		2								兼 1	
		人工知能言語	3秋		2			1		1				
		音楽情報処理 コンピュータミュージック	1秋		2						+		兼 1	※講義 平成28年4月 学生により理解しやすい科目名称とするための名称変更(28) 当該科目の目的に適うより専門性の高い非常勤講師へ担当者変更(28)
		CG制作演習	1秋		2			1	1					※講義
		映像制作演習	2春		2				1					※講義
		CG技法基礎	2秋		2			1						※講義
		画像処理演習	3春		2			1	1					※講義
		画像処理工学	3春		2			1						※講義
		音声情報処理	3秋		2			1						
		CG技法応用	3春		2							+	兼 1	※講義 平成28年4月 より専門性の高い非常勤講師へ担当者変更(28)
		画像符号化演習	3春		2			1						※講義
		WebSiteデザイン演習	2春		2								兼 1	※講義
		プロトコル論 I	2秋		2				1					
		プロトコル論 II	3春		2				1					
		ネットワーク計測制御演習	3春		2				1					※講義
		セキュリティシステム	3春		2			1						
		通信工学	3春		2			1						
		ネットワークサーバ構築演習	3秋		2				1					※講義
		光情報処理	3秋		2								兼 1	
		ネットワーク演習 I	2春		2				1					※講義 教育課程の充実を図るため科目増(26)
		ネットワーク演習 II	2秋		2				1					※講義 教育課程の充実を図るため科目増(26)
		ネットワーク演習 III	3春		2				1					※講義 教育課程の充実を図るため科目増(27)
ネットワーク演習 IV	3秋		2			1						※講義 教育課程の充実を図るため科目増(27)		
ヒューマンコンピュータインタラクション	2秋		2			1								
インテリジェント交通システム	2秋		2			1								
医用画像工学	3春		2								兼 1			
自己創造力	1春		2	2	2						兼 1	理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必修記載の修正(28) 教育効果の観点から、必修別を変更(25)		
ヒューマンコミュニケーション演習	1春		2								兼 1	※講義		
メディア表現基礎 I	1春		2	2	2			1				理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必修記載の修正(28) 教育効果の観点から、必修別を変更(25)		
メディア表現基礎 II	1秋		2	2	2			1				※講義 理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必修記載の修正(28) 教育効果の観点から、必修別を変更(25)		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
理 工 学 部 専 門 科 目	情 報 系  専 門 応 用 科 目	メディア表現応用Ⅰ	2春	2				1				※講義		
		メディア表現応用Ⅱ	2秋	2				1				※講義		
		音楽理論	1春	2					1			兼1 平成28年4月より専門性の高い非常勤講師へ担当者変更(28)		
		音響制作論	1秋	2								兼1 ※講義		
		デジタル作曲	2春	2								兼1 ※講義		
		フォトエッセイ	1春	2				1				兼1 ※演習 講義形態の変更、兼任教員の都合による担当者減(28) 教育内容の充実を図るため担当者増(26)		
		フォトメディア	1秋	2				1				兼1 ※演習 講義形態の変更、兼任教員の都合による担当者減(28) 教育内容の充実を図るため担当者増(26)		
		フォトテクニック	2春	2								兼1 ※講義		
		映像の構成と表現	1春	2								兼1		
		メディアプロデュース	1秋	2								兼1		
		物語と映像のデザイン	1秋	2								兼1		
		映像の創作と表現	2春	2								兼1		
		デジタル映像	2春	2				1				兼1 ※講義 兼任教員の都合による担当者減(28)		
		企画とシナリオ	2春	2								兼2 ※講義 教育課程の充実を図るため科目増(26)		
		ショートムービーの制作	2秋	2				1				兼1 ※講義 兼任教員の都合による担当者減(28) 教育課程の充実を図るため担当者増(26)		
		アニメーション制作演習	2秋	2								兼1 ※講義		
		クリエイティブ・トーク	2秋	2								兼1		
		プロフェッショナル映像	2秋	2				1				兼1 ※講義		
		映像社会交流	3春	2								兼1 教育課程の充実を図るため科目増(27)		
		リッチコンテンツ制作演習	2春	2								兼1 ※講義		
		VFX映像制作	2秋	2						1		兼1 ※講義 兼任教員の都合による担当者減(28)		
		3DCG制作演習Ⅰ	1秋	2						1		※講義		
		3DCG制作演習Ⅱ	2春	2						1		※講義		
		3DCG制作演習Ⅲ	2秋	2						1		※講義		
		3DCG制作演習Ⅳ	3春	2						1		※講義		
		メディアワークショップ	3春	2								兼1 ※講義		
		土 木 系	建設工学基礎演習	1春		1			1					
			構造工学入門	1秋	2	2		1						理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必選別記載の修正(28) 教育効果の観点から、必選別を変更(25)
地盤工学入門	1春		2	2		1						理工学科全体としては選択科目のため、25年度の誤記(28) 教育効果の観点から、必選別を変更(25)		
水理学入門	1秋		2	2		1						理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必選別記載の修正(28) 教育効果の観点から、必選別を変更(25)		
	水理学演習	2秋		1		1								

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
理工学部 専門科目	専門 応用 科目  土木系	材料工学		2			1						
		材料工学演習	2秋		1							兼1	
		製図概論・CAD実習	1秋		1			1	1				※講義 教育課程の充実を図るため担当者増 (26)
		測量学	2春		2							兼1	
		測量実習	2春		2							兼1	
		構造の力学Ⅰ	2春		2				1				
		構造の力学Ⅱ	2秋		2			1					
		構造力学基礎演習	2春		1				1				
		構造力学応用演習	2秋		1				1			兼1	教育課程の充実を図るため担当者増 (27)
		コンクリート構造デザインⅠ	2秋		2			1					
		地盤工学Ⅰ	1秋		2	2		1					理工学科全体としては選択科目のため、25年度の学系単位の必修別記載の修正 (28) 教育効果の観点から、必修別を変更 (25)
		地盤工学Ⅱ	2秋 3春 3秋		2			1 1				兼1	規矩大義教授が担当及び配当期変更 (28) 規矩大義教授学長就任に伴う担当者変更及び配当期変更 (27)
		地盤工学基礎演習	2春		1			1					
		地盤工学応用演習	2秋		1			1				兼1	教育課程の充実を図るため担当者増 (27)
		土木情報処理演習	3秋		1					1			※講義
		土木工学総論	3秋		2			2				兼2	オムニバス
		振動工学	3春		2			1					
		耐風・風工学	3秋		2					1			
		地震防災工学	3秋		2			2					オムニバス
		地盤防災工学	3春		2			1					
		地震地盤工学	3春秋		2							兼1	配当期誤記 (28) 教育課程の充実を図るため科目新設 (27)
		防災施工学	3秋		2							兼1	
		自然地理学	3春		2			1					
		災害地形学	3秋		2			1					
		都市防災学	4春		2			1					
		応用地球物理学	3秋		2			1					
		防災水工学	4春		2			1					
		コンクリート構造デザインⅡ	3春		2			1					
		社会基盤の維持管理	3秋		2			1					
		構造デザイン	3春		2					1			
		構造解析学	3春		2			1					
		水の力学	3春		2			1					
		都市計画学	3春		2							兼1	
		土木行政論	3秋		2							兼2	オムニバス
環境工学	2秋		2					1					
上水道工学	3春		2					1					
下水道工学	3秋		2					1					
土木工学基礎実験	2秋		1			3	2 4			兼1	オムニバス 教育内容充実のため担当者増 (27)		
都市防災実験	3春		1			5	2 4			兼1	オムニバス 教育内容充実のため担当者増 (27)		
CAD演習	2春		2			1					教育内容の充実のため科目増 (27)		
土木工学総合演習Ⅰ	3春		2			1				兼1	教育内容充実のため担当者増 (28)		
土木工学総合演習Ⅱ	3秋		2			1				兼1	教育内容充実のため担当者増 (28)		
実務測量実習	4春		1			1				兼1	教育内容充実のため担当者増 (28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手		
理工学部専門科目	専門応用科目 土木系	国内土木施設研修	3春		2		1						集中 教育内容の充実のため科目増 (27) 教育内容の充実のため科目増 (28)
		土木行政実務研修	4春		8		1						
		土木学外実習Ⅰ	4春		2		1						
		土木学外実習Ⅱ	4秋		2		1						
	専門応用科目	卒業研究基礎	3秋	2			31 32 34	18 17 15 16	6 5 6 7	2		兼3 兼2 兼3	平成28年3月クラス増のため担当者増、担当准教授の教授への昇任による変更 (28) 平成27年3月井原俊夫教授退職に伴う担当者減 (27) 担当専任講師の准教授昇任による変更 (27) 担当兼担教員の学内所属異動に伴う変更及び担当者の昇任に伴う変更 (26)
		卒業研究Ⅰ	4春秋	2			33 34 32 34	16 15 16	6 7	2	兼3 兼2 兼3	平成28年3月クラス増のため担当者増、担当准教授の教授への昇任による変更 (28) 担当兼担教員の学内所属異動に伴う変更及び担当者の昇任に伴う変更 (26) 担当准教授の教授への昇任による変更 (25)	
	卒業研究Ⅱ	4春秋	4			33 34 32 34	16 15 16	6 7	2	兼3 兼2 兼3	平成28年3月クラス増のため担当者増、担当准教授の教授への昇任による変更 (28) 担当兼担教員の学内所属異動に伴う変更及び担当者の昇任に伴う変更 (26) 担当准教授の教授への昇任による変更 (25)		

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。  
 ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。  
 ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。  
 ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)  
 ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
13	522	0	535	13 22	551 532 519 515	0	564 554 541 537	
				[0] -[9]	[29] -[10] -[△3] [△7]	[0]	[29] -[19] -[6] [2]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)  
 ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。
  - ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は, 「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{0}{535} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。



### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考
校 地 等	(1) 区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	
	校舎敷地	251,341.83 <del>250,351.44</del> m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	26,381.89 m <sup>2</sup>	277,723.72 <del>276,733.33</del> m <sup>2</sup>	・左記のうち、871.00 m <sup>2</sup> 借用 貸与期間：平成元年12 月7日から30年間 (28)
	運動場用地	78,204.49 <del>77,127.52</del> m <sup>2</sup>	23,515.00 m <sup>2</sup>	13,666.31 <del>14,549.55</del> m <sup>2</sup>	115,385.80 <del>115,192.07</del> m <sup>2</sup>	・左記のうち、 1,090.80m <sup>2</sup> 借用 貸与期間：平成17年4 月1日から30年間 (28)
	小 計	329,546.32 <del>327,478.96</del> m <sup>2</sup>	23,515.00 m <sup>2</sup>	40,048.20 <del>40,931.44</del> m <sup>2</sup>	393,109.52 <del>391,925.40</del> m <sup>2</sup>	・釜利谷校地のうち、 23,515.00m <sup>2</sup> を関東学 院高等学校774名、関 東学院中学校774名と 共用  ・葉山セミナーハウス敷地売 却に伴う校地減少(26)
	そ の 他	7,554.89 <del>6,454.22</del> 12,258.22 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	7,554.89 <del>6,454.22</del> 12,258.22 m <sup>2</sup>	・旧幼稚園舎跡地の大学 への移管による、専用 校舎敷地、運動場用 地の変更(28) (校舎敷地990.39m <sup>2</sup> 増、運動場用地 1,076.97m <sup>2</sup> 増)  ・隣地購入による専用 その他の変更(28) (1,100.67m <sup>2</sup> 増)
	合 計	337,101.21 <del>333,933.18</del> 339,737.18 m <sup>2</sup>	23,515.00 m <sup>2</sup>	40,048.20 <del>40,931.44</del> m <sup>2</sup>	400,664.41 <del>398,379.62</del> 404,183.62 m <sup>2</sup>	・別地売却による共有 する他の学校等の専用 運動場用地の変更 (28) (883.24m <sup>2</sup> 減)
(2) 校 舎	専 用	144,288.00 <del>135,963.61</del> 136,010.97 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	0.00 m <sup>2</sup>	144,288.00 <del>135,963.61</del> 136,010.97 m <sup>2</sup>	大学全体
	(132,213.37m <sup>2</sup> )	(0.00m <sup>2</sup> )	(0.00m <sup>2</sup> )	(132,213.37m <sup>2</sup> )	建築・環境棟の設計変 更に伴う変更(25)  新棟完成、既施設改 修による変更(28)	

(3) 教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体 当該学部に関わらない 既設校舎改修に伴う用途の変更(26)  新棟完成、既設施設改修による変更(28)			
	141室 <del>133室</del> <del>132室</del>	101室 <del>102室</del> 88室 89室	190室 <del>175室</del> <del>189室</del> 187室	27室 <del>28室</del> (補助職員 30人)	9室 (補助職員 10人)				
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室数					
		理工学部 理工学科		69 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	大学全体の共用分 ・図書 約1,416,000冊 〔約409,000冊〕 約1,406,000冊 〔約407,000冊〕 約1,380,000冊 〔約400,000冊〕 1,290,000冊 〔390,000冊〕 ・学術雑誌 約25,000種 〔約15,054種〕 22,280種 〔12,270種〕 学術雑誌のうち 電子ジャーナル 約11,000種 〔約11,000種〕 8,480種 〔8,470種〕 ・視聴覚資料 約11,000点 約10,000点 5,300点 ・データベース 37種 〔15種〕 32種 〔15種〕 21種 〔8種〕 15種 〔6種〕  教育用図書・器具を充実したことによる変更 (25) (26) (27) (28)	
	理工学部 理工学科	54,343 [8,572]  (56,333 [8,559]) <del>(55,078 [8,269])</del> <del>(53,696 [8,269])</del> <del>(52,081 [8,219])</del> <del>(52,075 [8,299])</del>	1,819 [1,099]  (1,819 [1,099])	14 [14]  (14 [14])	340  (324) <del>(322)</del>	2,640  (2,529) <del>(2,462)</del> <del>(2,392)</del> <del>(2,336)</del>	—  (—)		
	計	54,343 [8,572]  (56,333 [8,559]) <del>(55,078 [8,269])</del> <del>(53,696 [8,269])</del> <del>(52,081 [8,219])</del> <del>(52,075 [8,299])</del>	1,819 [1,099]  (1,819 [1,099])	14 [14]  (14 [14])	340  (324) <del>(322)</del>	2,640  (2,529) <del>(2,462)</del> <del>(2,392)</del> <del>(2,336)</del>	—  (—)		
(6) 図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数		大学全体		
	14,808.27㎡		1,408席		1,609,723冊				
(7) 体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	7,237.77㎡		野球場1面、陸上競技場1面、テニスコート10面						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費には電子ジャーナルに関する費用を含む 学内会計処理(期間帰属)の変更に伴う当該年度決算額の変更(26)  「教員1人当たり研究費等」は、出張費等研究費単価の見直しによる(27) (28) 「教員1人当たり研究費等」は、予算額の変更による。(25) 「設備購入費」は、教育研究充実のため(25)  「学生1人当たり納付金」は、消費税増税に伴う実験実習費値上げによる変更(27)
		教員1人当たり研究費等	416千円 443千円	382千円 411千円 437千円	図書購入費	19,822千円	15,384千円 19,306千円	18,621千円	
	共同研究費等	0千円	0千円	設備購入費	83,599千円 81,391千円	71,612千円	68,031千円		
	学生1人当たり納付金	第1年次 1,534千円 1,530千円	第2年次 1,254千円 1,250千円	第3年次 1,254千円 1,250千円	第4年次 1,254千円 1,250千円	第5年次 —千円	第6年次 —千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入および資産運用収入から充当する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
文学部 現代社会学科	4	-	-	-	学士 (社会学)	-	昭和 43年度	神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	文学部現代社会学科 については 平成27年4月より学 生募集停止
国際文化学部 英語文化学科	4	130	3年次 2	524	学士 (英語文化)	1.05 1.12	昭和 43年度	神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	国際文化学部 平成27年4月 文学 部より名称変更
比較文化学科	4	130	3年次 2	524	学士 (比較文化)	0.98	平成 14年度		英語文化学科 平成27年4月 英語英米文学科から 名称変更
社会学部 現代社会学科	4	180	3年次 2	360	学士 (社会学) 又は 学士 (社会福 祉学)	1.09 1.09	平成 27年度	神奈川県 横浜市金沢区 釜利谷南 三丁目22番2号	
経済学部 経済学科	4	333	3年次 2	1,336	学士 (経済学)	1.12 1.15	昭和 24年度	神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
経営学科	4	333	3年次 2	1,336	学士 (経営学)	1.10	昭和 37年度		
法学部 法学科	4	330	-	1,320	学士 (法学)	0.73 0.73	平成 3年度	神奈川県 小田原市荻窪 1162番地2	

大学の名称	関東学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
工学部								神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	工学部については 平成25年4月より学 生募集停止
機械工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	昭和 24年度		
電気電子情報工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	昭和 25年度		
情報ネット・メディア工学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	平成 16年度		
建築学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	昭和 24年度		
社会環境システム学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	昭和 31年度		
物質生命科学科	4	-	-	-	学士 (工学)	-	昭和 35年度		
理工学部						1.10		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
理工学科		438	3年次 2	1,756	学士 (理工学)	1.10	平成 25年度		
生命学系	4	48		192		1.10			
数物学系	4	20		80		1.11			
化学学系	4	48		192		1.13			
機械学系	4	98		392		1.08			
電気学系	4	68		272		1.09			
情報学系	4	108		432		1.09			
土木学系	4	48		192		1.15			
建築・環境学部						1.10		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
建築・環境学科	4	130	3年次 2	524	学士 (建築・ 環境学)	1.10	平成 25年度		

大学の名称	関東学院大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人間環境学部						-		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	人間環境学部 現代コミュニケーション学科 及び人間環境デザイン 学科については 平成28年4月より学 生募集停止
現代コミュニケーション学科	4	-	-	-	学士 (コミュニケーション学)	-	平成 14年度		
人間環境デザイン学科	4	-	-	-	学士 (人間環境学)	-	平成 14年度		健康栄養学科及び人 間発達学科について は 平成27年4月より学 生募集停止
健康栄養学科	4	-	-	-	学士 (健康栄養学)	-	平成 14年度		
人間発達学科	4	-	-	-	学士 (人間発達学)	-	平成 14年度		
人間共生学部						1.13		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
コミュニケーション学科	4	140	3年次 2	140	学士 (コミュニケーション学)	1.15	平成 28年度		
共生デザイン学科	4	90	3年次 2	90	学士 (デザイン学)	1.08	平成 28年度		
栄養学部						1.13		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
管理栄養学科	4	100	-	200	学士 (栄養学)	1.13	平成 27年度		
教育学部						1.02		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
こども発達学科	4	140	-	280	学士 (教育学)	1.02	平成 27年度		
看護学部						1.11		神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	
看護学科	4	80	-	320	学士 (看護学)	1.11	平成 25年度		

大学の名称	関東学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学員	編入学員	収容量	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
文学研究科 (博士前期課程)						0.08		神奈川県 横浜市金沢区	
英語英米文学専攻	2	8	-	16	修士(文学)	0.12	平成5年度	釜利谷南 三丁目22番2号	
比較日本文化専攻	2	8	-	16	修士(文学)	0.12	平成18年度		
社会学専攻	2	8	-	16	修士(社会学)	0.00	平成7年度		
(博士後期課程)						0.42			
英語英米文学専攻	3	3	-	9	博士(文学)	0.00	平成8年度		
比較日本文化専攻	3	2	-	6	博士(文学)	0.83	平成20年度		
社会学専攻	3	2	-	6	博士(社会学)	0.66	平成9年度		
経済学研究科 (博士前期課程)						0.22		神奈川県 横浜市金沢区	
経済学専攻	2	10	-	20	修士(経済学)	0.35	昭和41年度	六浦東 一丁目50番1号	
経営学専攻	2	10	-	20	修士(経営学)	0.10	平成6年度		
(博士後期課程)						0.13			
経済学専攻	3	5	-	15	博士(経済学)	0.13	平成11年度		
経営学専攻	3	5	-	15	博士(経営学)	0.13	平成8年度		
法学研究科 (博士前期課程)						0.06		神奈川県 小田原市荻窪	
法学専攻	2	8	-	16	修士(法学)	0.06	平成7年度	1162番地2	
(博士後期課程)						0.00			
法学専攻	3	2	-	6	博士(法学)	0.00	平成9年度		

大学の名称	関東学院大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学員定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
工学研究科 (博士前期課程)						0.83		神奈川県 横浜市金沢区	工学研究科博士前期課程 平成28年度入学定員減 機械工学専攻、電気工学専攻、土木工学専攻(Δ1) 建築学専攻(Δ2)
機械工学専攻	2	7	-	15	修士(工学)	0.89	昭和41年度	六浦東 一丁目50番1号	
電気工学専攻	2	7	-	15	修士(工学)	0.39	昭和43年度		
情報学専攻	2	3	-	3	修士(工学)	1.00	平成28年度		
建築学専攻	2	10	-	22	修士(工学)	0.59	昭和41年度		
土木工学専攻	2	5	-	11	修士(工学)	0.89	昭和43年度		
物質生命科学専攻	2	12	-	24	修士(工学)	1.29	昭和41年度		
(博士後期課程)						0.54			
電気工学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成9年度		
建築学専攻	3	3	-	11	博士(工学)	0.27	昭和52年度		
工業化学専攻	3	-	-	-	博士(工学)	-	平成7年度		
総合工学専攻	3	7	-	7	博士(工学)	0.85	平成28年度		
法務研究科 実務法学専攻 (専門職学位課程)	3	-	-	-	法務博士(専門職)	-	平成16年度	神奈川県 横浜市金沢区 六浦東 一丁目50番1号	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部, 学科), 大学院(専攻)及び短期大学(学科)(AC対象学部等含む)について, それぞれの学校種ごとに, 平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等, 「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
 ※「入学定員を定めている組織ごと」には, 課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
 ※なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」, 短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
  - ・専攻科に係るものについては, 記入する必要はありません。
  - ・AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・「平均入学定員超過率」には, 標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
  - ・学生募集を停止している学部等がある場合, 入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「-」とし, 「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。



## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 (平成27年5月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成26年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成27年2月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成28年2月)	既設学部等（法学部法 学科）の定員充足率の 平均が0.7倍未満と なっていることから、 学生確保に努めるとと もに、入学定員の見直 しについて検討するこ と。	改善意見	<p>学生確保に努めるべく、 2016（平成28）年度の学生 募集において、全学的な募 集活動とともに、例年に加 え学部独自の広報にも力を 入れた。また、2016年度の 新入生から修学地を小田原 から金沢八景（横浜市）に 変更（在学生については、 2017年度に全員変更）する こととし、このことも併せ て広報をおこなった。</p> <p>2016（平成28）年5月1日時 点において、入学者数は、 入学定員330人に対して、 347人（入学定員超過1.05 倍）であり、定員の確保は なされた。</p> <p>次年度（2017(平成29)年 度）は、加えて、学部改組 により、新学科を設置する こととしており、収容定員 1,320人（入学定員330人） のうち、404人（入学定員 100人 3年次編入学定員2 人）を新学科の定員に振替 え、法学科の定員は、804人 （入学定員200人 3年次編 入学定員2人）に変更（減 少）する。</p> <p>上記のとおり、新学科の設 置に向け、2015(平成27)年 10月に「認可又は届出」の 事前相談を行い、届出によ る設置「可」の結果を得て おり、現在5月末に設置の届 出を行うべく準備を進めて いる。当該学科の設置に伴 い、法学科の入学定員を330 人から200人に減じる。 (28)</p>

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（**実地調査や面接調査を実施した日ではありません。**）

## 7 その他全般的事項

<理工学部 理工学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。  
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>全学的な体制：大学FD支援委員会を設置し、全学的取り組みとして、授業公開、学生に対する授業評価アンケート等を実施していたが、2013（平成25）年4月から関東学院大学高等教育研究・開発センター（以下センター）が設置されたことに伴い同センターにおいて実施する。          （関東学院大学高等教育研究・開発センター（規程 別紙））</p> <p>学部における体制：関東学院大学理工学部FD委員会（規程 別紙）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>全学的な状況：センターの運営組織として、FD推進部会、キャリア教育部会、カリキュラム・マップ検討部会、SD推進部会を設置した。</p> <p>学部における状況：2015年度第1回理工学部FD委員会：2015年5月20日（水）参加者（8名）          2015年度第2回理工学部FD委員会：2015年7月8日（水）参加者（8名）          2015年度第3回理工学部FD委員会：2015年10月28日（水）参加者（7名）          2015年度第4回理工学部FD委員会：2016年3月9日（水）参加者（8名）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>2015年度第1回理工学部FD委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2014年度FD目標の評価について</li> <li>2. 2015年度FD目標の設定について</li> </ol> <p>2015年度第2回理工学部FD委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. シラバスの検証について</li> </ol> <p>2015年度第3回理工学部FD委員会</p> <p>審議事項なし（報告事項のみ）</p> <p>2015年度第4回理工学部FD委員会</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 2015年度FD目標の評価について</li> <li>2. 2016年度FD目標の設定について</li> </ol>
---

## ② 実施状況

### a 実施内容

- 全学的な状況：① 関東学院大学 全学FD・SD講習会（新任教員等対象）  
② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム  
③ 高等教育セミナー

学部における状況：2015年度理工学部夏期研修会 テーマ「理工学部教育の持続的発展に向けて」  
2015年度理工学部春期研修会 テーマ「再び「学生本位」に向けて」

### b 実施方法

全学的な状況：

2015年度

- ① 関東学院大学 全学FD・SD講習会  
1. 本学のFD・SDへの取り組み状況  
2. 講演「関東学院大学生に産業界が期待する能力とは」  
3. グループワーク「本学が育成すべき人材像は、どのようなものか？」
- ② 関東学院大学 全学FD・SDフォーラム  
1. アクティブラーニングの実質化
- ③ 高等教育セミナー  
1. カリキュラムを“可視化”する方法—マップ・フローチャート・ナンバリング等の一体的理解へ—

学部における状況：2015年度理工学部夏期研修会

- ① 理工学部における成績不振の動向（IR推進室）  
② 学部教育の現状と課題（教務主任）  
③ 改組完成後のカリキュラム検討方針（学部長）  
④ 各学系からの報告（各学系長）  
⑤ 改組完成後の学系体制検討方針（学部長）

2015年度理工学部春期研修会

- ① 入学者の動向およびサイエンス・コミュニケーション活動報告（入試センター長）  
② 教務からみた学生動向および大学生基礎力養成講座報告（教務主任）  
③ 学部の課題および授業外学修推進活動報告（学部長）  
④ 講演：学生の主体性を引き出す初年次教育（ベネッセi-キャリア）

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

全学的な状況：

2015年度

- ① 2015年4月29日（水）13：00～16：30 参加者：49人  
② 2015年9月2日（水）15：00～17：00 参加者：208人  
③ 2015年11月14日（土）13：00～16：30 参加者：64人

学部における状況：2015年度理工学部夏期研修会 2015年9月1日（火）13：00～17：00 参加者：45人

2015年度理工学部春期研修会 2016年3月10日（木）13：00～17：00 参加者：39人

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

学部研修会を受け、学生の履修状況から、教育課程の充実を図るため、科目の新設、クラスの見直しなどを行った。

- ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況
- a 実施の有無及び実施時期  
全学的な体制により実施しており、授業評価アンケート調査は、7月および1月に実施した。
- b 教員や学生への公開状況、方法等  
アンケート集計結果については、各担当教員へ配布し、次年度の授業に反映させる。  
また、集計結果を基に、実施報告書と大学全体の総括的報告書にまとめ学内で公開する。  
学生への公開については、教務課窓口にて「理工学部 学生による授業改善アンケート報告書」が閲覧可能である。

(注) ・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。  
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。(記入例参照)

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見  
別紙のとおり
- ② 自己点検・評価報告書
- ・既設の学部等については、2013(平成25)年度に大学評価(認証評価)申請を行い、当該申請に併せて作成した。
  - また、2012年度自己点検・評価より、毎年、自己点検・評価を実施し、構成員に外部委員を含めた大学評価委員会で、大学の改革・改善に向けた客観的な評価を行っている。
  - ・理工学部については、2014(平成26年)年度に作成した報告書を大学ホームページに掲載した。
- a 公表(予定)時期  
・2015年3月1日 公表
- b 公表方法  
・自己点検・評価報告書を大学ホームページに掲載し、学内各部署、修了生、在学生、希望者が閲覧できるようにする。  
・大学ホームページ上に公開
- ③ 認証評価を受ける計画
- ・既設学部等については、2013(平成25)年度に新大学評価システムのもとで自己点検・評価を実施し、大学基準協会へ大学評価の申請を行った結果、評価基準に適合しているとして下記の期間を認定期間として認められた。
  - 次回は、2020(平成32)年度に同評価機関の評価を受ける予定である。
- 認定期間：2014(平成26)年4月1日から2021(平成33)年3月31日
- ・なお、理工学部については、2020(平成32)年度に評価機関(大学基準協会)の評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更(又は未実施)の有無に関わらず記入してください。  
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。  
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 ・  無 )

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) ( 2016 年 6 月 30 日 )

## 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

理工学部は、教育研究上の目的として「理学・工学という境界に捉われない豊かな知識と柔軟な思考、確かな技術に加え、科学技術に携わるエンジニアとしての清廉さ、実直さ、公共心を有し、社会や人類、地域の幸福と発展に実質的に貢献できる人材、換言すれば、地域や社会、自然や環境、なにより『人』に配慮できる感性をもった『人や社会の幸福に貢献する技術者』を育成すること」を掲げて設置し、今年度で完成年度を迎える。

以下、具体的に報告する。

### 教育課程の編成

設置届出時における教育課程のうち、当初計画していた全ての科目を開講している。カリキュラムの年次進行過程において、教育効果促進のために演習科目等の追加が望まれたため、その対応として開設年度からの4年間で、計29科目の科目追加を行った。

### 教員組織の編成

開設1年目に就任予定の専任教員57人はすべて就任した。2年目以降も、就任予定だった准教授1人の就任辞退はあったものの、設置時の計画通り、開設2年目は教授1人及び准教授1人、開設3年目は助教1人が就任した。また、開設2年目には、教育内容の充実を図るため、教授1人の新規採用、かつ基礎となる学部から准教授1人を本学部へ所属変更したため、最終的な教員組織の編成は、当初の計画から2人増となる、教授36人、准教授18人、講師6人、助教2人の合計62人となっている。

### 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

新入生に対する履修指導については、2016年3月31日に、これまでと同様、学部長、教務主任および教務課によるオリエンテーションを実施し、履修方法、学修方法についての指導を行った。さらに学系ごとのガイダンスにより4年間の履修ならびに学修計画について具体的な指導を行った。また、このオリエンテーションとは別に、履修相談会を開催し、モデル時間割をもとに具体的な履修計画についての個別相談を行った。

在学生（現2,3,4年次生）に対しても、春学期開始前に学部長、教務主任および教務課によるオリエンテーションを実施し、各年度の学修についての指導を行った。また、これまでと同様に各学期開始前に各所属学系の担当教員より成績表を配布し、学生の個別指導を含めた履修指導を行った。

3年次編入学者については、当初の計画どおり学系ごとに配している教務委員（教員）と教務課員（職員）とで協力して個別の履修指導を行った。なお、入学者は数物学系1人、機械学系2人であった。

## 施設、設備等の整備状況

施設については、当初の計画どおり既設の施設の有効利用で、教育研究上問題なく対応できている。また、設備については、既存の物に加え、開設年度から整備してきたことで、教育研究上問題なく対応できている。

## 入学者選抜の状況

昨年度に引き続き 2016 年度入試においても、設置時の計画どおり、一般入試、大学入試センター利用試験、AO入試、推薦入試を実施した。また、入学者選抜はコースごとに募集し、定員管理は学部単位で行った。理工学部 438 人の定員に対して、平成 28 年 5 月 1 日現在で 464 人の学生が入学し、入学定員超過率は 1.05 倍、開設年度からの平均入学定員超過率は 1.10 倍である。

また、2015 年度入試より 3 年次編入学試験を実施し、今年度は、受験者は 3 人、合格者は 3 人であった。

## 社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

教育課程内の取組みとして、全学共通キャリア教育科目「KGU キャリアデザイン入門」が 2013 年 4 月から開講されており、4 年目になる今年度も 1 年生全員が履修している。

また、2013 年度から全学共通開設の「KGU キャリアデザイン基礎Ⅰ」、2014 年度から「KGU キャリアデザイン基礎Ⅱ」を開講し、加えて、2015 年度から「KGU キャリアデザイン応用Ⅰ」も開講し、初年次から業種に対する知識や職業観を身につけさせるよう取り組んでいる。なお、今年度からは、地域に関する理解を推進するため、全学科目「KGU かながわ学」（全 9 科目）を開講している。

インターンシップについては、昨年度から 3・4 年生を対象に全学的に行うこととなり、科目名称も「KGU インターンシップ実習」に統一して開講している。

そのほか、教育課程外の取組みでは、教務課主催のオリエンテーション時に、就職支援センターから「本学就職センター案内、利用のルール」、「KGU 就活 NAVI（就職支援システム）登録方法」等の案内を配付し、説明を行った。

以上